

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践 理念の文章全体が少し長いためか、口頭ですぐに言えない職員が数名いる。	理念の文章全体をもう少し、わかりやすく短くすることで、職員が口頭で言えるようにする。	理事、管理者、介護職員全体で、理念の文章の内容を再検討する。	12ヶ月
2	49	日常的な外出支援 風邪をひく恐れがある、外が寒いからと言って冬場の外出の機会が減ってきている。	冬場、少しの時間でも良いので外の空気を吸って頂くように支援する。	食材の買い出しの時、入居者の方に声をかけ積極的に参加して頂く。	12ヶ月
3	41	栄養摂取と水分確保の支援 一般家庭用の体重計しかないため、立位保持の困難な方の体重が正確に把握できない。	車椅子を使用している方や、立位保持困難な方の体重を正確に計る。	車椅子に乗ったままでも、測定出来る体重計を購入する。	12ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。